

Game Report

開催場所：九州国際大学 平野記念館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子 1 部

試合期日：2016 年 10 月 2 日 (日)

試合時間：15:40~

主審：岩尾 圭治

副審：大久保 好純

九州共立大学	58 ●	10	—1st—	25	86 ○	九州産業大学
		14	—2nd—	14		
		10	—3rd—	19		
		24	—4th—	28		

第 1 ピリオド

1 1 金丸の 3 P シュート、# 2 9 舟越のシュートが連続で決まり、九産大が先制。対する九共大は、# 9 小田がシュートを決めるも、九産大の激しいディフェンスに攻撃を阻まれる。速い展開でゲームを進める九産大は、リバウンドに積極的に飛び込み、流れを掴む。九産大 # 2 9 舟越が連続得点すると、残り 4 : 3 0、九共大はたまらずタイムアウトを請求。タイムアウト明け、九共大は # 2 2 河井にボールを集め、インサイドから得点を狙うも、流れをものにすることはできない。九産大 # 0 石川がブザービーターを決め、1 0 - 2 5、九産大リードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

序盤、九共大 # 1 0 片峯が連続得点を決め、残り 8 : 3 2、九産大はタイムアウトを請求。タイムアウト直後、九産大 # 3 2 橋口が 3 P シュートを決める。九共大は、# 2 2 河井の攻守にわたる活躍が光るものの、なかなかペースを掴めない。その後は、どちらも得点が伸び悩み、我慢の時間が続く。終了間際、九産大 # 0 石川が華麗なドライブで得点し、2 4 - 3 9、九産大がリードを保ち前半終了。

第 3 ピリオド

開始早々、九産大 # 1 3 上良が 3 P シュートを決める。対する九共大は、# 1 1 久保田が 3 P シュート、ジャンプシュートで応戦するも、九産大は、アーリーオフェンスからレイアップシュートを確実に決め、着実に得点を重ねる。これ以上離されたくない九共大は、残り 6 : 5 4、流れを変えようとタイムアウトを請求。その後、九産大にミスが続くも、九共大はそのチャンスを活かすことが出来ず、得点に繋がらない。残り 1 0 秒、九共大は # 1 1 久保田にボールを託す。二人のディフェンスの間を抜き去り、ブザービーターを決めるも、3 4 - 5 8 と九産大のリードは広がり、勝利の行方は第 4 ピリオドへ。

第 4 ピリオド

前半から続く九産大の勢いは衰えず、# 2 9 舟越を中心に確実に得点を重ねていく。対する九共大は、# 7 持橋、# 2 2 河井を皮切りに積極的にリングへ向かう。しかし、九産大は速いパス回しで九共大ディフェンスを翻弄し、その点差を大きく広げる。終盤、九共大は # 2 2 河井を中心に最後の追い上げに挑むが、九産大の堅いディフェンスを前に得点を伸ばすことができず、点差は縮まらない。終了間際、九共大 # 2 金城が鮮やかなドライブで会場を沸かせるも、九産大 # 7 7 入部が 3 P シュートを決め返し、5 8 - 8 6、九産大が終始リードを守りきり、試合を制した。